



地域の医療機関との「顔と顔が見える連携」に取り組んでいます

## 奥州地域病病診連携症例検討会について

当院では、奥州医師会のご協力のもと、平成27年4月より奥州地域病病診連携症例検討会を定期的に開催しており、平成28年12月までで計17回を数え、検討症例数は50例をゆうに超えています。

入院加療が長引いているために報告できずにいる症例や、退院後の方針が定まらず報告を出す前に患者さんが紹介元に受診してしまった症例などを中心に、先生方からの依頼に基づいて、当院から診療経過をプレゼンテーションさせていただき検討する会です。

また、総合診療の担い手である地域の先生方には、診断が困難だった症例や、地域の医療者として知識を共有すべき症例も多く経験なさっていることと思います。そのような症例を先生方から提示していただくことも大歓迎です。

日時： 毎月最終木曜日 19:00～

場所： 胆沢病院大会議室

提示希望症例については、開催週の月曜日までに、当院地域医療福祉連携室へFAXでご連絡ください。

医師会の先生方と胆沢病院の医師が顔を合わせる機会もあまり多くはないのが現状ですので、この症例検討会が、顔と顔が見える関係づくりに一層、役立てば幸いです。

また、症例検討以外でも、地域連携に関する諸問題に対して、現場の医師同士が話し合える場になることを期待しておりますので、お忙しいところ誠に申し訳ございませんが、今後とも多くの皆様のご参加をお願いいたします。

(文責：消化器外科長兼地域医療科長 伊藤 靖)



### 岩手県立胆沢病院の基本理念

#### <基本理念>

私たちは、地域の人々の健康と命を守るため、愛を持って地域医療に貢献します

#### <行動指針>

- 1) 患者さんと家族、私たちとの協働医療(専門性を結集した多職種による、患者参加型のチーム医療)
- 2) 患者さんの背景・価値観に配慮した医療
- 3) 患者さんが安心できる、良質で安全な医療
- 4) 地域の医療・福祉・行政との連携と機能分担
- 5) 次の世代を担う優れた医療人の育成

#### <病院運営方針>

- 1) 救急医療を含む急性期医療  
胆江保健医療圏の基幹病院として、24時間対応の救急医療など、圏内の急性期医療、高度・専門医療を担います。
- 2) がん医療  
地域がん診療連携拠点病院として、手術・化学療法・放射線治療・緩和ケアなど専門的ながん医療の提供や、がん患者に対する相談支援・情報提供を行います。
- 3) 地域医療支援  
地域医療支援病院として、紹介・逆紹介の推進、地域医療機関との共同診療、地域の医療従事者・地域住民に対する研修・教育を行います。
- 4) 災害医療  
地域災害拠点病院として、災害時の傷病者の受け入れや地域医療機関への支援、DMATチームの派遣を行います。
- 5) 臨床研修、スタッフ教育  
臨床研修指定病院・各種学会認定研修施設として、次の世代を担う医療従事者を育成するとともに、病院スタッフの研鑽に努めます。  
上記5項目の実践・充実のため、誇りを持てる職場づくりと健全な病院運営に努めます

# 4 階 病 棟

副総看護師長 道又 美加子



道又副総看護師長、前川看護師長補佐とスタッフのみなさん  
(前列左から3人目) (前列左から4人目)

**診療科** 外科・泌尿器科・呼吸器外科  
**病床数** 59床  
**職員数** 看護師 34名、看護補助者 5名

4階病棟は外科・泌尿器科・呼吸器外科の急性期病棟であり、手術目的の患者さんが多く入院してきます。また緊急手術も多く専門的な知識と適切な処置・観察が求められています。患者さんの手術に伴う様々な不安に寄り添いながら、術後は早期離床におけスムーズに回復できるように支援しています。患者さんやご家族に「安心して入院できた。」と思っただけのように医師をはじめ多職種と連携を図りながら、スタッフが一致団結・協力しながら日々業務に努めています。

4階病棟に多いドレーン関連のインシデントを減らすべく安全に細心の注意を払い、毎朝タッチ&コールで志気を高め、患者さんを中心としたチーム医療を提供できるように頑張っています。  
(文責：看護師長補佐 前川 真弓)

シリーズ

前号の緩和薬物療法認定薬剤師 佐藤さんからバトンタッチ!

## ひと から ひと へ



こいし あきこ  
小石 明子

職名： 看護師長補佐 感染管理認定看護師  
出身： 大槌町  
経歴： 平成4年医療局入局、県立宮古・北上・中部病院を経て、平成27年度から胆沢病院勤務。平成22年「公益財団法人 日本看護協会 感染管理認定看護師」取得。

**Q. 感染管理認定看護師として、どんな活動をしていますか？**

**A.** 感染管理は「病院におけるすべての人々を感染から守る」ことです。特に免疫力が弱い入院患者さんを守るため、院内感染を防止する活動に力を入れています。手指衛生（手洗い）の遵守に関する指導、咳エチケットの推進や清潔な療養環境を整えています。薬剤耐性菌の検出状況の把握、院内感染サーベイランスで感染率を把握し改善することなどが、主な活動です。

**Q. 感染で、一番気になることは何ですか？**

**A.** 今インフルエンザの流行期まっただ中なので、今期はいつ頃終息するのか気になります。早く終わってほしいと思います。

**Q. 医療機関へひとことお願いします。**

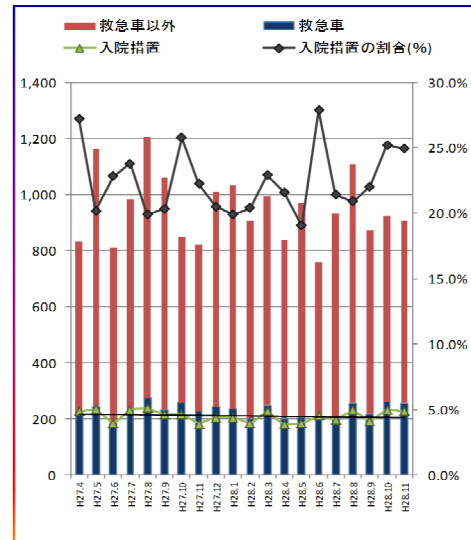
**A.** 地域ぐるみで感染対策を推進していくために、皆様と連携していくことが大切だと感じています。お気軽にご連絡いただき、情報交換ができればと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

# 岩手県立胆沢病院 救急患者の受け入れ状況

平成28年度 1日平均30人、年末年始期間は 1日平均82.8人を受け入れ



年月	救急車	救急車以外	計	入院措置	入院措置の割合(%)
H27.4	216	617	833	227	27.3%
H27.5	245	918	1,163	235	20.2%
H27.6	181	629	810	185	22.8%
H27.7	234	750	984	234	23.8%
H27.8	274	933	1,207	240	19.9%
H27.9	234	827	1,061	216	20.4%
H27.10	259	591	850	219	25.8%
H27.11	228	595	823	183	22.2%
H27.12	244	765	1,009	207	20.5%
H28.1	235	800	1,035	206	19.9%
H28.2	202	705	907	185	20.4%
H28.3	250	744	994	228	22.9%
H27計	2,802	8,874	11,676	2,565	22.0%
H28.4	203	634	837	181	21.6%
H28.5	207	763	970	185	19.1%
H28.6	207	554	761	212	27.9%
H28.7	202	728	930	199	21.4%
H28.8	258	848	1,106	231	20.9%
H28.9	218	654	872	192	22.0%
H28.10	263	661	924	233	25.2%
H28.11	257	653	910	227	24.9%
H28.4~11計	1,815	5,495	7,310	1,660	22.7%



当院は、胆江圏域二次救急指定医療機関の基幹病院として、その中心を担うべく365日昼夜問わず救急患者の受入れをしております。上記表は、昨年度からの救急患者の受入状況ですが、平成27年度は、1日平均31.9人の救急患者を受入れしており、うち救急車搬入件数は年間2,802件で、1日平均にすると7.7件の救急車を受入れしております。今年度に入り若干減少傾向にあるものの、1日平均30人の救急患者さんが受診されており、5人に1人は入院されている状況となっております。

また、当院は平成26年12月に地域医療支援病院の認定を受け、平日時間内の患者さんについては、一部診療科を除いて開業医等医療機関からの紹介を原則としておりますが、救急患者さんについては、断ることなく受入れしており、当院基本理念の「私たちは、地域の人々の健康と命を守るため、愛を持って地域医療に貢献します。」の下、胆江圏域の急性期医療を担ってまいりますので、今後共皆様のご協力をお願いいたします。

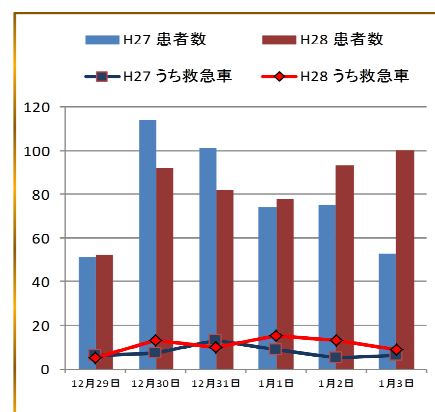
## 年末年始期間の救急患者受け入れ状況

通常診療が休診となっている年末年始の6日間で、延べ497人、1日平均82.8人と多くの患者さんが受診されました。救急車も65件、1日平均10.8件の搬送受入れとなり、救急処置室も多忙をきわめました。当直の医師・看護師等職員は、当院の役割を認識し地域住民のため一生懸命診療にあたりました。

今後も患者さん一人ひとりに最善の医療が提供できるよう、医師・看護師はじめ職員一同努力してまいりたいと考えております。

(文責：医事経営課長 荒川 茂幸)

月日	H27			H28		
	救急車	救急車以外	計	救急車	救急車以外	計
12月29日	6	45	51	5	47	52
12月30日	7	107	114	13	79	92
12月31日	13	88	101	10	72	82
1月1日	9	65	74	15	63	78
1月2日	5	70	75	13	80	93
1月3日	6	47	53	9	91	100
計	46	422	468	65	432	497



参加費  
無料  
(予約不用)

# 放射線の各種検査について

“がん”や医療に関する情報収集・発信の場として、玄関ホール内に「医療情報コーナー」を設置しています。

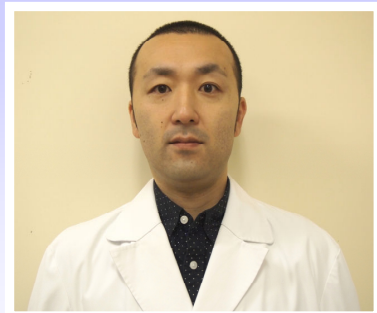
「医療情報コーナー」を広く市民の方に知っていただく機会になるように、月1回（第4火曜日）イベントを開催しております。

単純X線レントゲン撮影、CT、MRI、RI検査など、放射線の各検査ではどのようなものを見ているのか、ご紹介します。

<u>開催日時</u>	平成29年2月28日（火） 1回目 9：30～10：30 2回目 10：30～11：30
<u>開催場所</u>	胆沢病院玄関ホール内 「医療情報コーナー」
<u>担当</u>	診療放射線技師

【お問い合わせ先】 担当：地域医療福祉連携室 電話：0197-24-4121（内線1065、1158）

## 新任医師紹介（平成29年1月1日付）



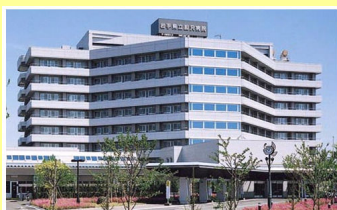
### 臨時医師

みとも ひでき  
三友 英紀

<u>卒業年</u>	平成18年
<u>専門分野</u>	呼吸器外科
<u>趣味</u>	スポーツ
<u>ひとこと</u>	よろしくお願ひします。

-医師退職のお知らせ- 平成28年12月末

呼吸器外科医長 小塩 弘樹



### 岩手県立胆沢病院 地域医療福祉連携室

〒023-0864

岩手県奥州市水沢区字龍ヶ馬場61番地

TEL 0197-24-4121

FAX 0197-24-4180（紹介センター専用）

URL <http://www.isawa-hp.com/>